

スマリーハート

第4号 平成25年 7月16日(火) 発行

7月2日(火)・3日(水)、待ちに待ったマロニー小学校の一行が来日され、甚目寺西小学校の子どもたちと素敵なひとときを過ごしました。保護者の方々のご理解とご協力で、ホームステイも実現することができ、両校の子どもたちにとって、思い出深い2日間となりました。交流を通して、子どもたちはもちろんのこと、我々教師や保護者も、「国や言葉ではなく、我々自身が作っている『心の壁』こそが、人と人が“つながっていく”上での障害となっている」ことに気づき、自ら心をひらくことの大切さを改めて学ぶことができました。

ウェルカムパーティ

— 歓迎会 —

7月 2日(火)

来校されたマロニー小学校の一行を歓迎するため、全校児童が一堂に会し、『ウェルカムパーティ』を開きました。歓迎のリコーダー演奏をしたり、歌を一緒に歌ったりしました。ふれあいレクリエーションとして行った英語版「ジャンケン列車」は、たいへんな盛り上がりを見せ、皆の笑顔がはじけていました。



— 6年生がエスコート —



— 歓迎のリコーダー演奏〔3年生〕 —



— ジャンケン列車で大はしゃぎ! —

— 相手の目線に立って —

— ドレミの歌を皆で合唱 —

7月 2日(火)

マロニー小学校の皆さんと4年生が、七宝焼アートビレッジへ出かけ、あま市が世界に誇る『七宝焼』作りを体験しながら、ふれあいを深めました。古代メソポタミア文明や古代エジプト文明に起源があるとも言われる伝統工芸の世界の素晴らしさに、マロニー小学校の皆さんも感激していました。

七宝焼き体験

— 七宝焼きアートビレッジ —



— 職人の技を間近で見学 —



— 講師の指導を受けながら —



ふれあい授業交流

7月 3日 (水)

ホームステイ先から通学団登校体験をしたマロニー小学校の子どもたちに、甚西小の授業に参加してもらいました。日本らしさを味わってもらおうと、どの学年、どのクラスも工夫を凝らした授業を計画・準備してきました。

折り紙で、いろいろなものをいっしょに作ったり、書道体験してもらったり、茶道の世界にふれてもらったりと、どの教室でも、甚西小の子どもたちとふれあいが深まっていく様子がかがえしました。あいにくの天候でしたが、休み時間も、教室で、笑顔でふれあ
う子どもたちの姿を見ていて、ついつい、『心の壁』を作ってしまう自分を反省しました。



-いっしょに給食を食べながら-



-折り紙を織りながら笑顔で交流-



-児童の英語で「読み聞かせ」に大きな拍手-



-初めての書道体験に四苦八苦-



-休み時間も楽しくふれあい-



-日本茶の美味しさを味わう-

7月 3日 (水)

楽しい時間はあっという間に過ぎ、お別れの時が来てしまいました。ふれあいを深め合った両校の子どもたちは、名残を惜しみ、時間ぎりぎりまで離れませんでした。素敵な思い出がいっぱい残っただけでなく、一人一人が、それぞれの感性で、かけがえのないことを学ぶことができた 2日間の「国際交流」でした。

スリーハートの Web 閲覧について

学校だより「スリーハート」は、本校の Web ページでも閲覧できます。PDF 形式でアップロードしてあります。
http://www.city.ama.ed.jp/sho_jimokujinishi/

甚西小去校・お見送り



-別れが名残惜しい子どもたち-

-英語でお別れのあいさつ-